

関係者各位

2026年4月21日

アセットマネジメント One 株式会社

ダイヤモンド ZAi NISA 投信グランプリ 2026 アセットマネジメント One の 2 ファンドが受賞

アセットマネジメント One 株式会社(東京都千代田区、取締役社長 杉原 規之、以下「アセットマネジメント One」)は、「ダイヤモンド ZAi NISA 投信グランプリ 2026」において、下記2ファンドが賞を獲得したことをお知らせいたします。

最優秀賞を獲得した「AI(人工知能)活用型世界株ファンド(愛称:ディープAI)」は昨年の優秀賞に続き2年連続の受賞、「One 高配当利回り厳選ジャパン」は今回初めての受賞となりました。

〈受賞ファンド・分類一覧〉

世界株部門

賞	ファンド名称	ファンド愛称
最優秀賞	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	ディープ AI

日本株総合部門

賞	ファンド名称	ファンド愛称
優秀賞	One 高配当利回り厳選ジャパン	—

「AI(人工知能)活用型世界株ファンド(愛称:ディープAI)」は、アセットマネジメント One が独自に開発したディープラーニングモデルを用いて膨大な量のデータを学習し、人間の分析では把握しきれない投資機会を捉え、世界の株式に投資いたします。

「One 高配当利回り厳選ジャパン」は日本株の中から、配当利回りの高さや配当の持続性・成長性を重視して20~40銘柄程度に厳選した銘柄に投資し、安定的なインカム収益と利益成長に裏打ちされた中長期的な値上がりの両立を目指します。なお、本銘柄はNISA つみたて投資枠の対象です。

詳細については、当社 HP 掲載の各ファンド情報をご覧ください。

- ・[AI\(人工知能\)活用型世界株ファンド 愛称:ディープ AI](#)
- ・[One高配当利回り厳選ジャパン](#)

アセットマネジメント One は今回の受賞を励みに、運用パフォーマンスを引き続き追求するとともに、質の高い商品・サービスの提供を通じて、持続可能な社会とお客さまの未来に貢献する資産運用会社を目指してまいります。

【免責事項】

「ダイヤモンド ZAi NISA 投信グランプリ 2026」は、ダイヤモンド・ザイ編集部が信頼し得ると判断した過去のデータに基づいた情報提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、または将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また本グランプリは信用格付を行うものではありません。本グランプリに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はダイヤモンド・ザイ編集部に帰属しており、無断転載・複製等を禁じます。



【ダイヤモンド ZAi NISA 投信グランプリ 2026】について

ダイヤモンド社が発行する月刊マネー誌『ダイヤモンド ZAi』が主体となり、「個人投資家目線で NISA で本当に買いたい投信を表彰する」アワード。2023 年からスタートして今年で 4 回目。個人投資家にとって、長期で安心して保有できる投資信託を公平・中立な立場で実績の数値をもとにした完全な実力主義で選出している。評価方法の詳細は『ダイヤモンド ZAi』2026 年 6 月号に掲載。

※当グランプリの詳細は株式会社ダイヤモンド社のウェブサイト(<https://promo.diamond.jp/zai/toshin-gp/>)をご覧ください。

【評価対象】について

- ・2025 年 12 月末時点で、日本国内で販売登録されており、新 NISA 対象の投資信託。
- ・2025 年 12 月末時点で、5 年以上の運用実績がある投資信託。フレッシャー賞は3年以上の運用実績がある投資信託。

※評価方法の詳細につきましては、『ダイヤモンド ZAi』2026 年 6 月号をご覧ください。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券(リート)などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資をします。市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について [ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料: 上限 3.85% (税込)

換金時手数料: 換金の価額の水準等により変動する場合があります。あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額: 上限 0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬): 上限 年率 2.463% (税込)

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料: 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用(上限額等を含む)を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメント One 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

●当資料は、アセットマネジメント One が作成したものです。

●当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

●当資料は、アセットマネジメント One が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点(2026 年 4 月 21 日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

●投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。

- 2.購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメント One は、2016 年 10 月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高(※)は、約 80 兆円と国内有数の規模を誇ります。アセットマネジメント One がこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※運用資産残高は 2025 年 12 月末時点。

公式 HP <https://www.am-one.co.jp/>

商号等／アセットマネジメント One 株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 324 号
加入協会／一般社団法人 資産運用業協会